

さくらさんの ☁️ ♀ 史跡めぐり



「さいふまいり」って聞いたことある？

昔、大宰府天満宮に参詣するのを「さいふまいり」と言いました。江戸時代には全国的に寺社にお参りする風潮が高まって、大宰府天満宮へも全国各地からたくさんのお参り人が集まっていたのよ！

あつこい！
あの鳥居は、1588年
のたあそに立ち建った
のね〜!!



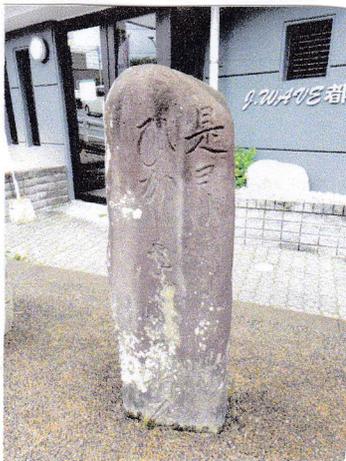
- 政府跡・展示館・坂本八幡宮
- 観世音寺・戒壇院 等は、
11月7日に6年生が子も解説員として
説明をします。聞きに行ってくださいね!



関屋は「さいふまいり」の入口です。

水城小の校門から、大きな石の鳥居が見えますね。そうそう、歩道橋のそばにある鳥居。これが「さいふまいり」の第一の鳥居です。当時の殿様黒田春博が文久2年(1862年)に奉納しました。

鳥居のそばに、^{しほい}潮齋台と道しるべがひっそりと立っています。昔は潮齋台の潮齋で身を清めて一の鳥居をくぐって、天満宮へ向かいました。



「是ヨリ」
ひかして「さいふ参詣」
と彫られた道しるべ

大鳥居のこぼれ話

知ってます!? あの鳥居の上の方に白い新しいところがあるのよ!? エニックを積んだトラックがぶつかって石が落ちたのよ。それを補修したと聞いて、新しい石の白さが目立つけん、古い石にみえるごと黒い色を加えてついでに、風雨で白くはれ落ちて、バレバレせんわね!



坂本の
武藤三郎さん